



明光電子

十川 正明 社長

明光電子は今年度(15年8月期)、継続して過去最高の売上高を指す。引き続き、高速鉄道関連やLED照明などをターゲットに置く。14年8月期売上げで前年比24%増の63億円となった。15年8月期は67億円を目指す。

同社は30万点近い電子デバイス・半導体の在庫

顧客に情報とモノを素早く提供

こうした中、十川正明社長は「ターゲット市場の課題の一つに効率化があり、発注の一本化を求める声が増加。多品種小ロット対応を背景に、チャンスがある」と述べ、「迅速な納期期日を重視した姿勢と信頼が、引き合いを高めている」と話している。

この訴求を強化するや、地方自治体と各家庭を双方向でつなぐ広域公共ネットワークの需要拡大を見込んでいる。国内生産を追求。防災という観点から、安心・安全に扱える高い品質を重視している。

14年に手がけたトリウムの原子力は、啓発活動を進める中「世界で注目が進む中、タクシーセンサーなどに問い合わせる必要はない」とし、「医療用で注目されている。第一歩を歩みだした」と十川社長は将来性に期待する。このほかにも、タクシーの自動配車システム

を呼ぶ。近隣のタクシーがスピーディに到着するため、タクシーセンサーなどに問い合わせる必要はない。広域公共ネットワークは、地域エリアの有線放送に代わるもの。「社員教育により20代の若手社員が育ってきた。社員の前向きな姿勢が売上げに貢献。若手の考え方や、仕事の取り組みなどに変化が出たと実感している。顧客に熱意が伝わり、一緒に仕事をしたいという気持ちが生えている」と十川社長は喜ぶ。

「15年、芽生える商材」と期待して自動配車システムは、スマホを介してタクシー

の自動配車システムは、スマホを介してタクシー

の自動配車システムは、スマホを介してタクシー

の自動配車システムは、スマホを介してタクシー

16bit $\Delta\Sigma$ 型 A/D コンバータ内蔵
Smart Analog 評価kit
 RL78/G14+SAIC101

マイコンへのオンボードプログラミングや、オンチップデバッグが可能

Smart Analog 評価kitは、Smart Analogソフトウェアによるアナログ回路設計を体験できるツールです。マイコン基板にアナログフロントエンド回路設計ソフトを入れることで、評価し易い環境が整いました。E1エミュレーターを専用コネクタに接続して、ボードに実装してあるマイコンへのオンボードプログラミングやオンチップデバッグが可能です。

明光電子Webサイトにて特集ページを公開中！詳しくは [明光電子](#) または <http://www.meicodenshi.com>

明光電子株式会社
 横浜本社：045-471-2223 (担当:中島) / 大阪営業課：06-6260-5500 (担当:笠) / 福岡本社：092-502-2345 (担当:日置)
<http://www.meicodenshi.com> ※記載されている社名、ロゴ、製品名等は各社の商標または登録商標です。